

火種となれ 青年部

健康な日本創造のために

山口日商會頭と熱く語る
「おどま薩州〜薩摩の不二歳
... やかぢゃ〜天下をひば〜ん
股ばいに



負けじ魂

◆「大したものだよ、負けじ魂
何くそ精神が日本人には
大事ですよ」

■「元気を旗印に、走ってゆく気構えで
歌わせて頂いております」

数はさらに増加し、我々も仲間をふやさねばなりません。今年設立二〇周年で、さらに地域における原動力・活力として経済力を推進する翼を担う団体を目指し、活動しております。

◆山口 いや、力強いです。組織の活性化は、若い人の行動力ですね。そこに火をつけて動き出すと、全体の組織も動き

ますからね。火種を探すこと。火種は青年部ですよ。日本の戦後を盛り上げてきた人たちの気持が火種ですから、それは皆さんにも受け継がれている。先人から火種を受け取って、大きな火にしていかなければ。今やらなかつたら、日本はだめになりますからね。それが青年部に対する我々の大きな期待なんです。

◆大脇 ありがとうございます。やはり高度成長の引き金は、日本人の勤勉さと技術の高さとか、そういったものがあつたと思うので、もう二回原点を見直す動きというのが本当に必要な気がいたします。



YEGスピリッツから、社会・経済・教育、日本人の失くした
ものまで大いに語り合った (7月25日 日本商工会議所にて)

◆山口 そうなんです。若者が原点を見直さなければいけません。

◆大脇 今、それぞれ地域で青年部が独自の活動もしながら、商青連にも加盟しているんですが、少数精鋭、大きいところもありますが、ほんとに熱い思いで、会長を先頭に頑張っているのが、よく伝わります。

◆山口 教育というものは根気強くやらなければならんものです。継続してください。若い人が今、行動しなければ日本を見失う。

◆大脇 はい。

◆山口 私は会頭就任にあたって将来の日本のために、「健康な日本の創造」というのを掲げました。書いたことを二年経って読み、これはほんとに間違っていないと痛感しました。

◆大脇 私ども商青連も昨年、日本商工会議所の定款に位置づけていただきました。このことを受けて、青年部への期待などお聞かせください。

◆山口 青年部会員の個々の事業そのものが、まず健全でなくてはなりません。自らを健全にして、他に及ぼしていくことが大事なんですね。自分の時間も犠牲になりますが、貢献は大きい。大変でしょう？一年は。

◆大脇 はい。自社の基盤整備もしっかりしつつ、出てこない、なかなか。私を含め商青連に出ている人は、役をつとめることを前向きに考えていると思います。

◆山口 経験しておくかと将来のためにはものすごく大きな財産になりますね。

◆大脇 はい。ところでワールドカップがありました。スポーツでも日本は、ハングリイさがいま一つ欠けているのかなという感じがします。ちなみに私は学生時代ラグビーをやっていました。何が一番成果だったかという、勝ちより負け、挫折を味わったことです。

◆山口 豊かなことは悪くはないけれど、闘争心は失っちゃいかんですね。そして現代は競争社会ですから、一生自分の責任で生きなければならぬ。競争を一生し続けるとき、精神的に弱い人は負けますよ。負けじ魂ですよ。地域ごと強くなる。そういう意味で青年部は非常に大事だと思いますよ。

◆大脇 本日は私ども青年部の思いをお聞きいただき、本当にありがとうございました。



山口 信夫 日商會頭 大脇 唯眞 商青連會長

■やまぐち・のぶお
日本商工会議所 會頭
旭化成株式会社 代表取締役會長
大正13年生まれ・広島県出身
平成13年7月第17代会頭に就任。就任にあたり「健康な日本の創造」を方針に掲げ、現在も国内外の諸問題、特に中小企業の活性化に向け奮闘中。

■おおわき・ただし
全国商工会議所青年部連合会 會長
有限会社 エスポワール 代表取締役 (婦人服小売)
昭和33年生まれ・鹿児島市出身
県立甲南高校・中央大学と在学中はラグーマン。締めこみ姿で太鼓を叩き「おどま薩州」を謳いあげる姿は有名。全国青年部3万人メンバーに、今日も熱い風を送る。

「それでは、いかせていただきます」

本年度恒例 大脇「おどま薩州」で始まった山口 日本商工会議所會頭―大脇 商青連會長対談。ウィットに富み温かく誠実な山口會頭の人となり、大脇會長はじめ一同は感服。「青年部は日本を創る火種であれ」山口會頭の言葉に、勇気と力が湧きました。臨時号では対談を少しだけご紹介。対談の全容は二〇周年記念誌に一挙に掲載します。

※おどま薩州 終・拍手

◆大脇會長 失礼しました。元気だけが取り柄です。

◆山口會頭 元気が一番ですよ。

◆大脇 「やがちゃ天下を股ばいにひっぱすん」は、天下を自分の懐にガツと呼び寄せる意気込みです。事あるごとに歌わせていただいています。自分らしさ、ふるさと、自社に誇りを持ってというメッセージです。私が掲げるスローガンは「立ちどまらな。そして胸を張れ。」"Don't be ambitious"です。この疲弊した状況こそ胸を張って走り続ける。クラーク博士の「大志を持って大いなる夢に挑め」という気持ちも込めています。

ここで我々青年部の概要をご説明させていただきます。まず、会員は三万、全国五二七商工会議所がある中で、今四五単会に青年部が設置され、三九七単会が商青連に加入しているという状態です。今後各地で青年部を設置します。市町村合併による統合で減る部分もありますが、設置



古泉 直前會長



鈴木 副會長

◆山口 自分たちが思う以上に大きな効果があるんですよ。それを認めて、見る人に刺激を、感動を与えますから、それから火がおきて種火になってくる。そして今、若い人たちのバイタリティに期待しているわけです。若い人の力です。若くは直せないうです。頑張ってください。

◆大脇 はい。この夏私は、翔生塾として比叡山で修行をしました。「きみたちは日本人だ」という誇り、歴史や文化的なものを忘れかけてはいませんか」という内容の講話が印象的でした。



永桶 副會長



中塚 副會長



宗野 専務



お忙しい中長時間にわたり、熱く語り合っていた会頭と會長に感謝申し上げます。二〇周年記念誌には全容を掲載いたしますのでお楽しみに！

二〇周年記念事業委員会一同
※は平成14年10月25日現在